



師走らしい季節になりましたね。先日は早朝の気温は3度、大川内は2度でした。街にはイルミネーションが現れています。北薩の名峰「紫尾山」の初冠雪を心待ちにしています。鳥インフルが心配です。「どうか穏やかな新年を」と祈らずにはいられません。今月も『出水のツル』を回顧します。

総括責任者 田島 英樹

食害対策事業開始

借上げ交渉難航

農家とツル保護会の間で休遊地の借上げ交渉が難航し、越年したことがあった。

昭和五十六年（一九八一）度の冬、ツル保護会は前年比三〇〇〇円アップの一〇アル当たり一万六五〇〇円で借上料を提示したが、地主側は三万円を主張。決着は、ツルの渡来が本格化する十二月に入っても先が見えず、年を越した。「借上げ料を二万円とする」等の条件で、ようやく交渉がまとったのは、年明けの五十七年一月二十一日であった。結局、県と市町村が交渉結果の増額分を負担する内容で決着し、後日、文化庁がそれに追加負担することとなった。

この間、ツルの渡来は本格化しながら、ツル保護会は借上げ予定地に餌を撒かず、市有地など約二ヘクタールに例年の半分程度の量の餌をまいただけだった。なかには農作業準備を始める地主もいたりして、ツルにとって受難の年であった。この年は最高六二四六羽のツルが渡来していた。ここまで、解決が長引いた地主側の理由は、一つには、「それまでの借上げ交渉の時期設定が、ツルが来る直前で、地主側がやむを得ず同意していた」という不満がくすぶっていたこと。もう一つは、前年に始まった県営土地改良事業により、休遊地全体の約三分の一にあたる一六ヘクタールが裏作可能になり、裏作への意欲が高まったことである。つまり、ソラマメなどを作付けした場合の収入に見合う借上料が求められていた。

第四節 分散化の試み

一極集中の危険性

休遊地の確保や給餌等、各種の保護策が効を奏し、渡来数は増加し続

けた。

食害による農業被害は、昭和六十年（一九八五）になり、苦情がほぼなくなるまでこぎつけた。その翌年度、ツル保護会に設けられた「ツル保護対策専門委員会」（委員長・大塚潤一鹿児島大学農学部教授）において、農業被害の苦情がなかったのは、ツルの食害を防ぐため農地を網で囲む「防護網」の効果と報告された。しかし、ツル保護と農業との共存に道筋が見え始めたのもつかの間、このころから「出水平野へのツルの一極集中化は、伝染病などの発生を考えた時、種の絶滅の危機につながる」という議論が開始したのである。既に、昭和五十六年（一九八一）末、日本など三二カ国の政府等で組織する国際水禽調査局（IWRB）は、「人工飼育（給餌）で多数のツルが不自然に一方所に集中するのは危険。広範な生息地の保護が必要」と鹿児島県知事に勧告していた。当時、ツル保護の現場で整いつつあった給餌体制は、地元での積年のツル保護の系譜と、農業被害との間での歩み寄りの所産といっても過言ではなかった。国際水禽調査局の勧告はこのことを理解しない内容であるにしても、一理ある問題提起であった。

この勧告に対し、当時の鹿児島県環境局長内山裕は「政府レベルの国際機関からの勧告とあれば、県だけで対応するのも無理。国際的に関心を集めている問題なら、鳥獣保護、文化財保護、そして農業生産の保護といった立場を尊重しながら、環境庁とも協議しなくては」と困惑気味に述べている。これがいかに得たものであったか。これから約二〇年を経た後、環境省・農林水産省・文化庁の共同によるツルの分散化調査が開始されることになる。

鳥獣保護区特別保護地区

もともとツルは大正の時代から天然記念物などの「文化財」として保護されてきた歴史が長い。これに新たに鳥獣保護、あるいは「種」としての保護の側面から環境省が関わり始めたことは画期的なことであった。昭和四十六年（一九七一）環境庁が設置され、当時の林野庁から鳥獣行政が移管された。（出水郷土誌下巻 ツル特別編）

（以後、次号続く）



ツルに荒らされた農地

December

12月

二十四節気 大雪(12月7日) 冬至(12月21日)

キーワード 流行語大賞・クリスマス・大掃除

2020年

大晦日・除夜の鐘・お歳暮・年賀状



月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
	世界エイズデー 映画の日 鉄の記念日 デジタル放送の日 新刊案内 2187号	奴隷制廃止 国際デー 全国防火デー 原子炉の日	国際障害者デー カレンダーの日 奇術の日	E.T.の日 血清療法の日	世界土壌デー 国際ボランティアデー パミューダ トライアングルの日	音の日 姉の日
7	8	9	10	11	12	13
国際民間航空デー クリスマスツリーの日 ラグビー国際 試合記念日	太平洋戦争 開戦記念日 有機農業の日	障害者の日 マウスの誕生日 国際腐敗防止デー 漱石忌 (夏目漱石 1916)	世界人権デー ベルトの日 黒鳥忌 (中井英夫 1993)	ユニセフ創立記念日 百円玉記念日 タンゴの日 胃腸の日	漢字の日 バッテリーの日	ビタミンの日 すす払い 双子の日
14	15	16	17	18	19	20
討ち入りの日 南極の日	観光バス記念日	紙の記念日 電話創業の日	飛行機の日	国際移住者デー 国連加盟記念日 東京駅完成記念日	日本初飛行の日	デパート開業の日 霧笛記念日 道路交通法 施工記念日 ブリの日
21	22	23	24	25	26	27
回文の日 遠距離恋愛の日 バスケットボールの日	労働組合法 制定記念日 スープの日	東京タワー完成の日	クリスマスイブ 学校給食記念日	クリスマス スケートの日	プロ野球誕生の日	浅草仲見世記念日 ピーターパンの日 夕焼忌 (椋鳩十 1987)
28	29	30	31			
身体検査の日 ディスクジョッキーの日	清水トンネル 貫通記念日 シャンソンの日	地下鉄記念日 横光忌 (横光利一 1947)	大晦日			



12月のできごと

BSデジタル放送開始(2000年12月1日)
秋山豊寛が日本人初の宇宙飛行(1990年12月2日)
日本初の電話交換業務開始(1890年12月16日)
岩波少年文庫創刊(1950年12月25日)
初のWorld Wide Webのシステムが稼働(1990年12月25日)
世田谷一家殺害事件発生(2000年12月30日)
イギリス東インド会社設立(1600年12月31日)

アレクサンドル・デュマ没後150周年(2020年12月5日)
ジョン・レノン没後40周年(2020年12月8日)
ジャン・ジュネ生誕110周年(2020年12月19日)
開高健生誕90周年(2020年12月30日)

運動・週間

雪崩防止週間(12月1日~7日)
地球温暖化防止月間(12月1日~31日)
大気汚染防止推進月間(12月1日~31日)
障害者週間(12月3日~9日)
人権週間(12月4日~10日)
年末年始無災害運動(12月1日~1月15日)

作家の命日・12月

4日 中島敦 1942年 25日 大岡昇平 1988年
9日 開高健 1989年 28日 横溝正史 1981年
9日 野坂昭如 2015年 30日 星新一 1997年
23日 葉室麟 2017年 30日 宮尾登美子 2014年

12/1現在、出水市立図書館は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、お座席を半減して開館しています。又、読み聞かせ会等の行事も見合わせています。ご理解とご協力をお願いします。



中央図書館 電話0996-63-2105 今月の休館日は**21日(定期)** **29日~1月4日(年末年始)**
高尾野図書館 電話0996-82-5452 // **~6日(臨時)** **18日(定期)** **29日~1月4日(年末年始)**
野田図書館 電話0996-84-3100 // **18日(定期)** **29日~1月4日(年末年始)**

メールアドレス izumilibrary@iaa.itkeeper.ne.jp

<https://www.izumi-library.com>

今月の休館日は?